

価値創造の軌跡

【創業者語録】

品質は社運を決める

できない無理は、はじ出発売

創業期

事業基盤の形成

既存事業の強化とグローバル展開

1973年

株式会社ユーシン精機設立
(京都市東山区)



1985年

本社工場を伏見区に移転



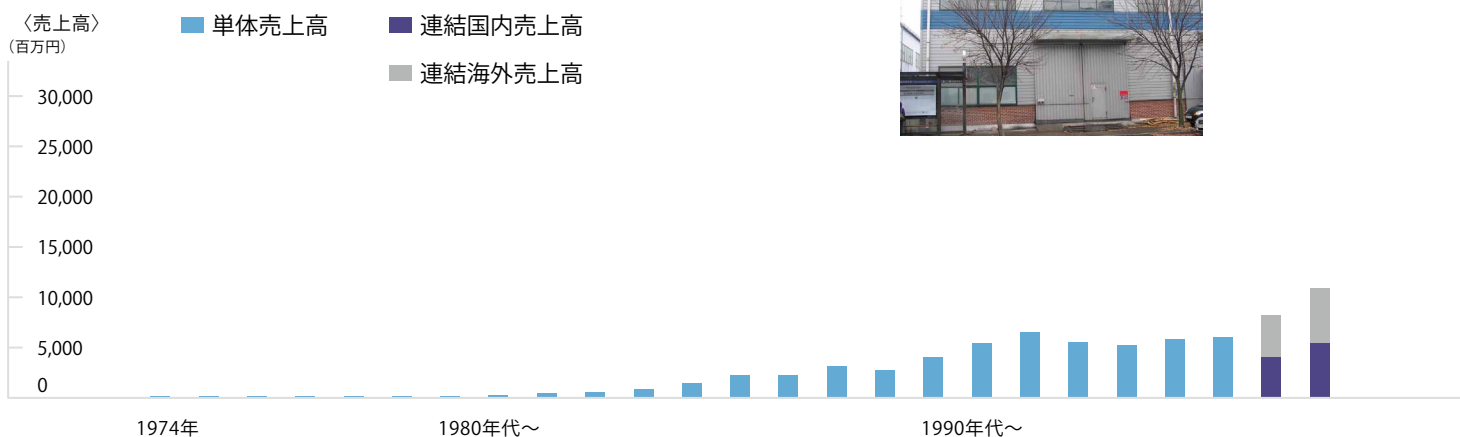
1988年

YUSHIN AMERICA, INC. (アメリカ) 設立



2000年

YUSHIN KOREA CO., LTD. (韓国) 設立



1978年

ユーシン精機第1号
スイングタイプ取出口ロボット
発売



1989年

【業界初】
全軸サーボモーター駆動
取出口ロボット
SERVOLINER発売



1996年

【業界初】
カラータッチパネル式
コントローラを標準装備



2002年

【世界最速】
取出タイム0.069秒
ディスク取出口ロボット
「DRDIII」発売



株式会社ユシン精機は設立以来、プラスチック成形品取出口ロボットを主力製品とし、業界の発展とともに歩みを進めてまいりました。海外にも積極展開し、国内最後発メーカーながら2000年代には世界シェアNo.1に成長しました。創業者の「できない、無理だ、は出発点」の想いのもと、これからも新しい技術に挑戦し、取出口ロボットのリーディングカンパニーとしてグローバル社会に貢献してまいります。

新規分野への挑戦

成長戦略への基盤づくり

新たな成長戦略の展開

2013年

テクニカルセンター完成

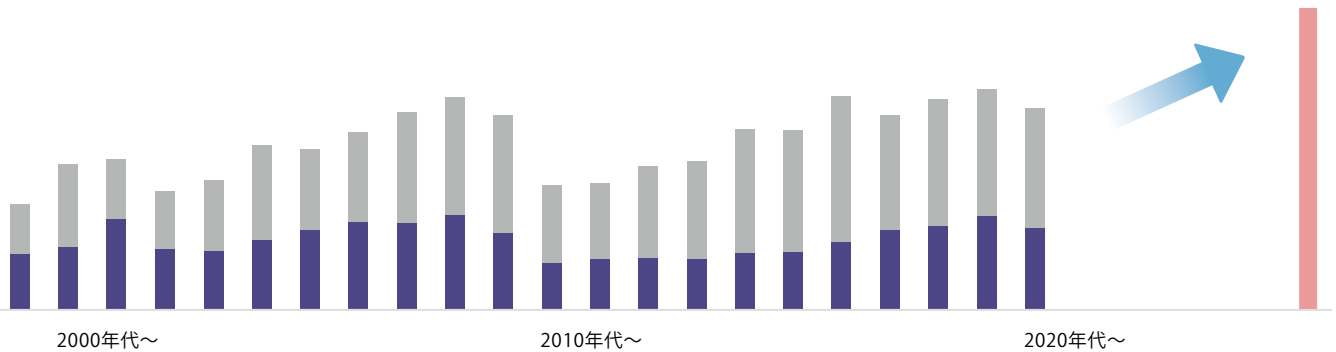


2016年

新本社工場完成(京都市南区)



中期経営目標



2010年

【最適設計技術】
京都大学と共同開発した
取出口ロボット「HSA」発売



2017年

【アクティブ振動制御】【IoT】
ハイエンド製品取出口ロボット「FRA」発売
IoTサービス「INTU LINE」発売



2020年

【プラスチック業界以外への展開】
パレタイジングロボット「PA」
発売

